

本件IRBにおける公開情報

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、本研究においては、研究に用いられる情報は匿名化されているところです。他方、研究対象者にオプトアウト（同意の撤回）の機会を具体的に提供するため、以下公開いたします。

①試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>目的：コンドリアーゼ椎間板内酵素注入療法と内視鏡下椎間板ヘルニア摘出術の費用対効果の比較検証（日本脊椎脊髄病学会プロジェクト委員会主導研究）への参加                  方法：研究責任者が匿名化して、研究実行者に提供する</p>
②利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>対象：2018年8月1日～2020年10月31日までに岩井整形外科内科病院でコンドリアーゼ注入療法もしくは内視鏡下ヘルニア摘出術を受けた患者                  項目：カルテ情報、画像情報、NRSスコア、Oswestry disability Index、DPCデータ、外来報酬明細</p>
③利用する者の範囲	<p>学会研究事務局（東京医科歯科大学 整形外科医局）</p>
④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	<p>同上 平井 高志 医師</p>
⑤オプトアウトについて	<p>研究対象者又はその代理人の求めに応じて情報の利用は停止する</p>
⑥オプトアウトについて、研究対象者又はその代理人の求めを受けつける方法	<p>岩井整形外科内科病院 医事課に連絡する                  （当財団ホームページ中「個人情報の取扱い」の「院外への情報提供としての利用規約No.15に記載）</p>